

2/11 (日)



Growing Up Together

みんなで未来をデザインしよう!

テーマは「つくる責任 つかう責任」

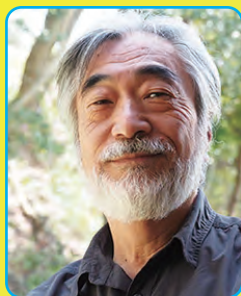
人間目線から動物目線に視点を変えて SDGs を多角的に考える「動物かんきょう会議」。今年度最後の会議では、さらに一步踏み込みます。サステナブルデザインの実践者の講演をとおして、持続可能な世界をつくっていくために「今、できること」「まだできていないこと」を話し合い、未来デザインに挑みます



ぞうのゾウママ

日時 2024年2月11日(日)
13時~16時(受付開始:12時30分)
場所 宇部市立図書館 2階講座室
対象 市内の小・中学生20名 ★参加費無料(要申込)
内容

第一部 益田文和氏の講演
「SDGsの12番とAnimal SDGsの12番」
第二部 みんなで未来をデザインしよう!
インストラクター:柿沼瑞穂 村田真木 松原美子



【講演】益田文和さん(サステナブルデザイン実践者)

SDGsの18番「未来の子どもたち」提案者。地球環境への負荷を減らすエコデザインを研究。動植物との共生社会を構想するサステナブルデザインを提唱。森の小屋で草や虫たちと共に人間を見張っている。キッズデザイン賞審査委員長、環境省グッドライフアワード実行委員長



のら猫
クロッチ

締切 1月31日(水)
※応募多数の場合は抽選
お申込みはこちら→
または下記 URL
<https://forms.gle/1X6pCduRtUu5trMc7>



©動物かんきょう会議



【動物かんきょう会議】柿沼瑞穂さん 村田真木さん 松原美子さん(認定インストラクター)

2018年に宇部市ではじまった「せかい!動物かんきょう会議 in SDGs 未来都市 UBE」の推進メンバー。小・中学校で行う「教室プログラム」、動物たちと対話、生態系の仕組みを知ることを持続可能な世界を考える「ときわ動物園プログラム」、日本とアジア地域(タイ・インドネシア・モンゴル・ミャンマー等)の子どもたち・若者たちが ZOOM で交流し創発する「世界プログラム」にとりくんでいる